

YOMIURI ONLINE

[ツイッター](#) [サイトマップ](#)

[読売新聞ご購読](#) [時事問題学習 SAPIX](#)

[ニュース](#) [マネー・経済](#) [スポーツ](#) [教育](#) [医療と介護](#) [エンタメ](#) [大手小町](#) [新おとな](#) [グルメ](#) [クルマ](#) [ネット](#) [住まい](#) [買い物](#) [求人](#) [読書](#) [雑誌](#) [選挙](#) [W杯](#)

ホーム > 社会

世界の被災地の子どもたち、笑顔の花の傘開く

中国・四川大地震など各国の被災地に暮らす子どもたち100人の笑顔をプリントした傘を開き、笑顔で世界をつなぐイベントが29日、大阪市鶴見区の花博記念公園で行われ、〈笑顔の花〉を一斉に咲かせた。

イベントは「メリー・アンブレラ・プロジェクト」。関西15大学の学生らが、上海万博で同様のイベントを行ったアートディレクターの水谷孝次さん（59）と協力して企画。水谷さんが中国のほか、神戸やインドネシアなどで撮影した笑顔をプリントした。

友人に誘われて参加した京都市北区、立命館大4年古谷成美さん（22）は「つらい思いを乗り越えた子どもたちの笑顔に、私も元気をもらった」と話した。30日も午後2時から、大阪府吹田市の万博記念公園で開かれる。

（2010年5月29日21時19分 読売新聞）

写真の拡大



被災地の子どもたちの笑顔がプリントされた傘を広げる「メリー・アンブレラ・プロジェクト」の参加者たち＝永井哲朗撮影